宮看協　第２１０号

令和元年５月３１日

各関係機関の長

各　施　設　長　殿

公益社団法人　宮崎県看護協会

会　　長　　　　中 武　郁 子

（　 公　印　省　略 　）

令和元年度　保健師職能研修会の開催について（ご案内）

時下　ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

　日頃から、当協会事業につきましては、格別のご高配を賜り深く感謝申し上げます。

　このたび、保健師等がその専門性を活かして質の高い地域保健活動を実践するために

『わがまちが被災した時の受援対策』をテーマに下記のとおり研修を計画しました。

　つきましては、関係職員等の出席につきましてご配慮いただきますようよろしくお願いいたします。

記

１　日　時　令和元年７月２７日(土)　１３：３０～１６：３０

　　　　　　　　　　　　　　　　　 受付 １３：００～

２　場　所　宮崎県看護等研修センター　大研修室

３　内　容　別添プログラムのとおり

４　対象者　県・市町村・事業所等の保健師、保健所・市町村危機管理部署関係機関職員、災害支援ナース、医療機関の看護師等

５　参加費　会員５００円　　非会員１，０００円

６　申込み　令和元年７月４日（木）までに、別紙ＦＡＸ用紙にてお願いします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　公益社団宮崎県看護協会（担当：古市）

℡0985-58-0622　FAX 0985-58-2939

Eﾒｰﾙjigyou-kango@ab.auone-net.jp

令和元年度　保健師職能研修会　プログラム

【研修目的】

①わがまちが被災した時の受援のあり方、平時の準備、他の職種・機関との連携、体制整備等のあり方を学ぶ。

②災害時において保健師に期待されるものについて理解を深めるとともに保健師の対応力を身につけられるようにする。

【日　　時】令和元年７月２７日（土）　13:30～16:30 受付 13:00～

|  |  |
| --- | --- |
| 時　間 | 内　　　　　　容 |
| 13:20～13:30～14:30～16:00～16:30 | オリエンテーション　　　　　開会あいさつ　講演「わがまちが被災した時の受援対策」　　講師：大阪市健康局健康推進部　　　　　　　　　　　　　　　　保健主幹　松本　珠実　氏グループワーク　発災時にどう動く？そのためには？（松本氏：進行支援）グループワーク発表（松本氏：助言及びまとめ）アンケート記入・閉会 |

【プログラム】

【松本　朱実氏 略歴】

・S62　大阪市淀川保健所入職

・H5　 大阪市立厚生女学院（現大阪市立保健専門学校）・専任教員

・H27　国立保健医療科学院生涯健康研究部上席主任研究官

　・H31　大阪市健康局健康推進部・保健主幹（現職）

　【松本　朱実氏 著書等】

　・「大規模災害時における保健師活動マニュアル」の策定と災害時健康危機管理支援チーム構想等との連続性や連携に向けた課題

　・災害時において保健師に期待されるもの・今まで果たしてきた役割、新たに果たす役割　等

**令和元年度 宮崎県看護協会　研修申込書**

* FAXまたはメールでお申し込みください。

**FAX番号：0985‐58‐2939**　（かがみ不要。申込書のみ送付してください）

* 申込書の各欄に正確に記入、または該当する項目に○印をつけてください。
* 会員番号を必ずご記入ください。
* 申込み期限　令和元年７月４日（木）まで

 申込日：令和元年　　　月　　　日

|  |
| --- |
| 研修名：令和元年度　保健師職能研修会 |
| 開催日：令和元年７月２７日　（土）13:３0～ |

|  |  |
| --- | --- |
| 所属施設名 |  |
| 申込み責任者： | TEL： |
| FAX： |
| NO | 氏　名 | 職　種 | 宮崎県看護協会入会の有無 |
| 会員№を記入 | 手続中 | 非会員 |
| １ |  | 保 助 看 准 その他（　　　　） |  |  |  |
| ２ |  | 保 助 看 准 その他（　　　　） |  |  |  |
| ３ |  | 保 助 看 准 その他（　　　　） |  |  |  |
| ４ |  | 保 助 看 准 その他（　　　　） |  |  |  |
| ５ |  | 保 助 看 准 その他（　　　　） |  |  |  |
| ６ |  | 保 助 看 准 その他（　　　　） |  |  |  |
| ７ |  | 保 助 看 准 その他（　　　　） |  |  |  |